

- 開館時間 9:00~17:15 (入館は16:45まで)
- 休館日 原則として、月曜日、祝日、年末年始
 - ◆プラネタリウム臨時休演 12月21日(日)(11:10~のみ休演)、2月3日(火)、4日(水)、3月3日(火)~5日(木)
 - ◆全天周映画臨時休演 12月21日(日)(10:00~のみ休演)、2月3日(火)、4日(水)

●入場料

区分	金額	個人	団体 (20人以上)
科学展示室	おとな	400円	320円
	こども (小・中学生、高校生)	100円	80円
プラネタリウム	おとな	400円	320円
	こども (小・中学生、高校生)	200円	160円
全天周映画	おとな	400円	320円
	こども (小・中学生、高校生)	200円	160円
プラネタリウム + 全天周映画	おとな	600円	480円
	こども (小・中学生、高校生)	300円	240円

※幼児は無料(ただし大人の保護者同伴のこと)

【宇宙劇場】

ドーム直径21m、床傾斜25度、210座席。
プラネタリウムと全天周映画の設備を併せ持つ、
中国地方でも最大級の科学シアターです。



●宇宙劇場投映開始時刻

曜日/時刻	10:00	11:10	12:20	13:30	14:40	15:50
火~金	学習投映 (団体予約優先)	学習投映 (団体予約優先)		学習投映 (団体予約優先)	全天周映画	プラネタリウム
土・日 春・夏・冬休み	全天周映画	プラネタリウム	全天周映画	プラネタリウム	全天周映画	プラネタリウム

- ◆定員210名、各回入れ替え制。投映中の入退場はご遠慮ください。
- ◆学習投映は(学校)団体予約優先の投映です。団体でご利用の場合は、あらかじめお電話にてご予約ください。

ACCESS

- ◆JR倉敷駅からタクシー 25分
- ◆JR倉敷駅からバス 25分
 - 下電バス
 - ・『大高経由JR児島駅行』
福田中学校前下車・徒歩20分
- ◆国道2号線 笹沖交差点から車で15分
(古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)
- ◆瀬戸中央自動車道 水島ICから車で10分
(広江一丁目交差点を右折後、最初の信号を右折)

倉敷科学センター

〒712-8046 倉敷市福田町古新田940 ライフパーク倉敷内
TEL (086) 454-0300 / FAX (086) 454-0304
<http://www.city.kurashiki.okayama.jp/lifepark/ksc/>



宇宙劇場 ★ プラネタリウム

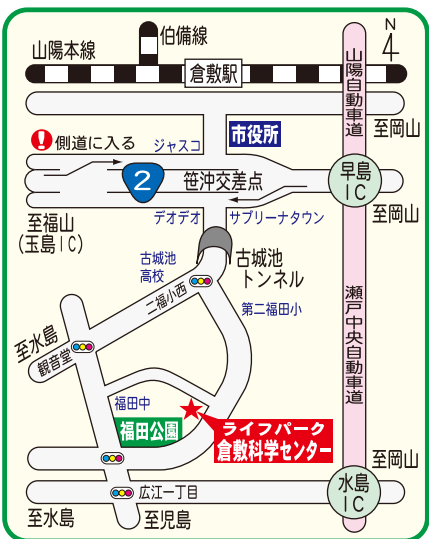
PLANETARIUM

投映の話題 (今夜の星空解説含む)

わたし ほし
私たちは星のかげら
たいようけい う
~太陽系が生まれる~

VOL.48 2008. 11. 7 ~ 2009. 3. 1

KURASHIKI SCIENCE CENTER
倉敷科学センター



「今夜の星空」の解説

天文学の専門家による星空生解説。その日に見える星空をご紹介しますので、台本は一切なし。星空に合わせて話題も毎日変わります。

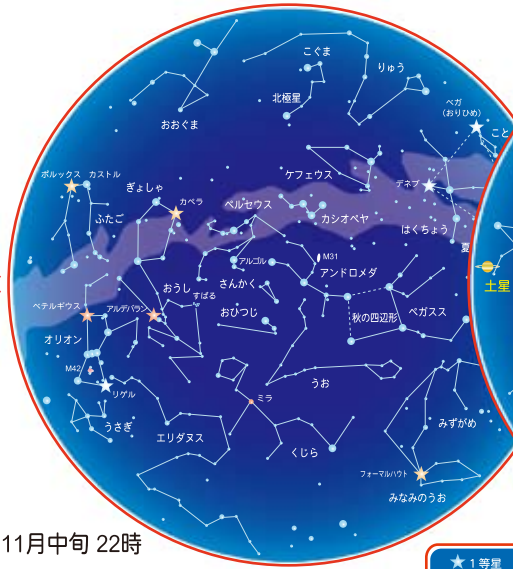
星座のさがし方から、おすすめ天文現象まで、ドームの下での星空散歩をお楽しみください。

プラネタリウムの解説台より



11-12月の星空

北



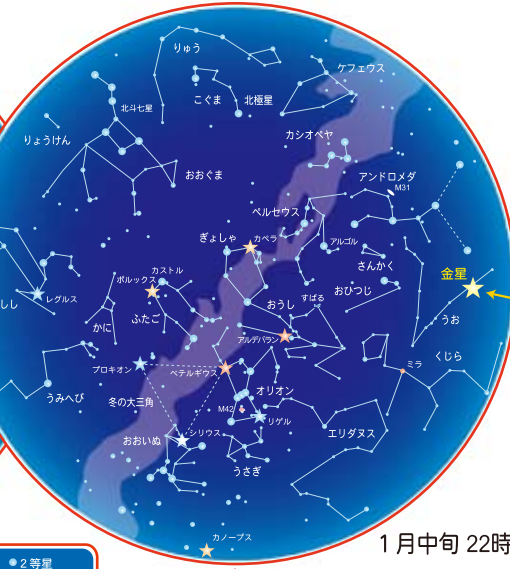
南

11月中旬 22時
12月中旬 20時

★ 1等星 ● 2等星
● 3等星 ◆ 4等星以下

1-2月の星空

北



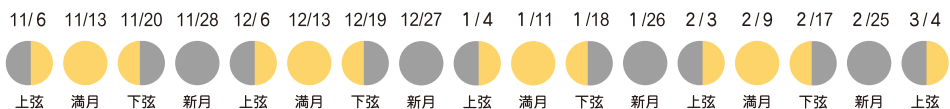
南

1月中旬 22時
2月中旬 20時

観測ガイド

- 12月13日 = 2008年中でもっとも大きな満月が見える。5月20日の満月と比べて14%大きい。
- 12月14日ごろ = ふたご座流星群の活動がピークを迎える。
- 1月4日ごろ = しぶんぎ座流星群の活動がピークを迎える。
- 1月4日 = 水星が東方最大離角。前後数日間は夕方の西空で観測の好機。
- 1月15日 = 金星が東方最大離角。夕方の西空で観測の好機。

月の満ち欠け



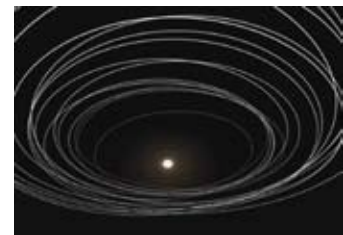
私たちは星のかけら ~太陽系が生まれる~

上映期間 / 11月7日(金)~3月1日(日)

私たちの身体を作る材料は、宇宙のどこからやってきて、どのようにして作られてきたのでしょうか？

宇宙と私たちのつながりを考えるとき、私たちを生んだ地球や太陽系の成り立ちを深く理解することは欠かせません。

現代天文学は『シミュレーション』という驚くべき手法で、観測だけでは解き明かすことができない宇宙の姿を、ダイナミックに描き出します。理論天文学者・小久保さんの研究をたずねながら、太陽系の誕生からどこかにあるかもしれない『第二の地球』さがしへと、私たちと宇宙のつながりをさぐる旅に出かけましょう。



ナレーション 植原 みゆき (アーツビジョン)
西村 知道 (アーツビジョン)
録音スタジオ 株式会社エス・シー・アライアンス
メディアエンターテイメント社
ミキサー 前島 慶太 選曲 吉田 直恵
脚本・演出 三島 和久 (倉敷科学センター)
企画 倉敷科学センター 製作 (株)五藤光学研究所

映像・画像提供
国立天文台 4次元デジタル宇宙プロジェクト
JAXA (宇宙航空研究開発機構) / NHK
NASA (アメリカ航空宇宙局)



ガリレオ・ガリレイがはじめて望遠鏡を夜空に向けてから400年
2009年は世界天文年です

次回のプラネタリウム新番組は 3/6(金) よりスタートです。